**電気電子工学科　カリキュラム小委員会　行**

副手業務希望調査（2月12日（土）〆切）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 学籍番号 | 　　 |
| 氏　　　名 |  |
| 生年月日 | 西暦　　　　年　 　月　 　日生（2022年4月1日現在　　　歳） |
| (ふりがな)住 所電話番号 | 〒 |
| (ふりがな) |
|  |
|
| (自宅) | (携帯電話) |
| 通学時間等 | 自宅最寄駅：　　　　　　　　　線　　　　　　　　　駅（通学時間片道：　約　　分） |
| E-mailアドレス | ① | ②　　　　 　　　　　@ms.dendai.ac.jp  |
| 大学院指導教員名 |  | 研究室名 |  |
| 備考： 研究室ゼミなどで都合の悪い曜日、時限などが予めわかっている場合は記入して下さい。 |
| 前期 | 　後期 |

本学では、大学院生を対象に、学部授業の補助や学部学生への指導補助を通じて自己研鑽に励んで貰うとともに、学費の一部をささやかながらも支援することを目的に、副手制度を導入しています。電気電子工学科でも「実験・演習科目の補助等」に毎年協力を頂いています。現大学院生だけでなく、2022年4月に大学院へ入学予定の学部4年生（EJ科研究室所属予定）にも、積極的に応募頂きたく本用紙を配付します。希望者は事前に指導教員（4年生の場合は大学院での指導教員予定者）と相談して、承認を得てください。

なお、学業・研究に支障をきたす恐れがある場合や、授業運営に好ましくない影響を与えることが懸念される場合には、採用前・採用後にかかわらず希望が受け入れられません。不明な点は、とりまとめ担当（杉元）まで問い合わせてください。

1. **副手を希望しない（　　）**希望しない場合も、本用紙を提出してください（指導教員の署名等は不要）
2. **副手を希望する（　　）**（指導教員の署名および☑が必要）**本人署名欄：**

注）2021年度に副手業務を担当していない場合は、新規採用関連書類の提出が必要です。配付・提出方法は、副手

採用者に追って通知します。

1. **担当科目について（複数選択可。必ずしも希望通りにはなりません。）**

[ ]  **EJ科の実験を希望する（一部・二部どちらでも担当可能な人）**

**※指導教員記入欄**

（推薦する科目がありましたら

ご記入ください）

[ ]  **物理実験か化学実験を希望する（どちらでも担当可能な人）**

[ ]  **コンピュータ関係を希望する**

[ ]  **専門科目の補助を希望する**

1. **担当時間数について**

[ ]  **最高時間数（半期4コマ）を担当したい**

[ ]  **前後期とも1科目（実験・演習の場合2コマ）のみ担当したい**

[ ]  **その他（　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

**上記の通り、副手採用を承認します。 指導教員名:** [ ]

◆本用紙は、2月12日（土）までに以下のBoxにアップロードしてください。

提出先Box URL：<https://tdu.app.box.com/f/4b81f9d4bd8e43dca2e4fd650209a04e>